

## ■子ども居場所づくり

神奈川県では「子どもの居場所づくり」を支援しています。

施設の有効利用として「小会議室」を定期的に開放し、ボランティアが見回ります。学習指導や屋外での運動支援も出来そうです。

\*小会議室は稼働率が極めて低いのが現状です。



【マーク：かながわスマイルテーブル】

## ■防災及び安全教育に関する教室又はイベント開催

東日本大震災以降、国民の防災や安全に対する意識は、さらに高まっています。そこで、この意識高揚を維持し、万事に備えるため、防災や安全教育についてのイベントや教室を実施するほか、宿泊等を伴う、帰宅困難時や有事の際の防災訓練を自主事業として実施し、日頃からの安全意識の醸成に努めます。



## 方針2 “「だれでも」「いつでも」「どこでも」「いつまでも」” スポーツに親しめる場を多彩に提供します

利用者ニーズの多様化への対応や潜在的な利用者の発掘に積極的に取り組みます。

### 【目標】

実施項目	目標（令和11年）	備考
新しい教室・イベントの企画	5件/年	閉鎖教室もあり
出かけるスポーツセンター	4回/年	地域連携活動
障がい者スポーツへの取組	1,000人/年	イベント等参加者

【実施計画】 → 準備 → 実施

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
新教室開催	→				
出かける体育センター施策	→	→			
障がい者スポーツへの取組	○	○	○	○	○

### ■新しい教室・イベントの企画

アンケートや関係者等との検討会により、運動プログラムの改善や新教室やイベントを企画・開催します。同じスポーツでも「初心者やベテラン」「年齢層別」、「時代に即した教室」等ニーズの多様化に対応していきます。

#### ☺ ランニング・ウォーキング教室

施設付近や地域に「ランニングコース」「ウォーキングコース」を設定します。施設をランニング・ウォーキングステーション利用可能とします。ロッカー利用、シャワーや着替えも可能にします



#### ☺ 「西湘Fun Sports Time(ファンスポーツタイム)！」の開催

様々なスポーツ体験できるイベントです。バドミントン、卓球、ボール遊び、パラスポーツ（ボッチャ等）、簡単体力測定が指導員のもとに体験・実施でできます。「未病センター」の利用増にも貢献します。

- 毎月第一日曜日に開催
- ご家族と、お友達と、お一人でも、気軽に参加可能
- 参加無料、事前の申し込みは必要なし

2023年度 県立西湘スポーツセンター  
誰でも気軽にスポーツを！

ファンスポーツタイム  
**『西湘 Fun Sports Time!』**

毎月第1日曜日に開催しております「西湘ファンスポーツタイム」です。2021年より開催し、皆様には大変好評をいただいております。今年度も引き続き実施いたします。ご家族と、お友達と、お一人でも構いません。立派なスポーツウェアがなくても、普段着のままで大丈夫。事前申し込みもなく、お気軽にスポーツをお楽しみください。

**会場** 県立西湘スポーツセンター体育館

**巨額** 毎月第1日曜日（全11回）  
10:00～12:00 ■当日会場にて受付

開催日			種目
4月 2日(日)	10月 中止		バドミントン
5月 7日(日)	11月 5日(日)		卓球
6月 4日(日)	12月 3日(日)		ボール遊び
7月 2日(日)	1月 7日(日)		パラスポーツ体験
8月 6日(日)	2月 4日(日)		簡単体力測定
9月 3日(日)	3月 3日(日)		

※10月は開催を中止させていただきます。

**主催** 城下町スポーツクラブ ほか  
**参加費** 無料

- ラケット等は無料レンタルがあります。
- 室内履きは各自用意ください。
- 来館の際は、新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします。

主催 県立西湘スポーツセンター



■障がい者スポーツへの取組・・・方針4（14頁に記載）

■出かけるスポーツセンター（どこでも運動）

☺ 地域コミュニティや施設に運動指導員を派遣

健康づくり事業のほか、デイケア事業、福祉作業所などでの運動指導などに資格のある運動指導員を派遣します。地域との連携を深め、将来は運動サークルの育成にも力を注ぎます。



☺ 近隣民間企業へ運動指導員派遣（自主事業）

健康経営が求められています。企業内の会議室でストレッチ、ヨガ等の教室を開催します。

## 方針3 地域やスポーツ関係者と協力・連携した スポーツ振興、健康づくり等に取り組みます

### 【目標】

実施項目	目標（令和11年）	備考
総合型地域スポーツクラブ等との連携	6回/年	
県立他スポーツ施設との連携	2案件	連携イベント等
運動サークル設立支援	4サークル	

【実施計画】 → 準備 → 実施

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
総合型地域スポーツクラブとの連携	→				
県立スポーツ施設との連携	→	○	○	○ ○	○ ○
運動サークル設立	→				

### ■総合型地域スポーツクラブ、地域NPOとの連携

総合型地域スポーツクラブとは、「だれでも どこでも いつでも」スポーツを楽しむことができる社会を実現するために、その地域に住む「皆さん」が主役となって、自ら運営管理する新しいスポーツクラブを言います。

小田原市の総合型地域スポーツクラブ（城下町スポーツクラブ、小田原フレンドリークラブ）、NPO法人（例 ダンスライフコミュニケーション等）と講師派遣、大会等で連携し、スポーツ振興を図ります。

## 第10回 “Kids”スポーツフェスティバル!

春! 新しいスポーツへスタート!

**開催種目**  
体操・チアダンス・野球  
**親子リズム体操**

※野球は、総合型地域スポーツクラブ「小田原フレンドリークラブ」が指導。  
その他の種目は「パティースポーツクラブ」が指導します。

# 令和6年3月3日(日)午後1時より

**参加費無料**  
**申込先着受付順**

**みなさまのご参加お待ちしております!**

【主催】西湘スポーツセンター（指定管理者代表団体・株式会社ビーエスシー）  
【協力】総合型地域スポーツクラブ「フレンドリークラブ」、パティースポーツクラブ  
※詳細は裏面をご参照ください。

西湘スポーツセンター・末病センター主催

## 健康支援プログラム第9弾!

# 脳トレリズム体操

楽しく体を動かして、脳・身体・心を活性化!

健康支援プログラム第9弾は今年2回目となる脳トレリズム体操!!  
ハンドゲームとダンスを融合した知的刺激と有酸素運動を同時に行う体操です。いくつかの簡単なステップや振り付けを覚え、音楽やリズムに合わせて行います。楽しく体を動かしながら記憶力や集中力を高め、脳・身体・心を活性化しましょう!!

開催日: 令和6年2月16日(金)  
時間: 10:30~11:30  
場所: 西湘スポーツセンター 大会棟  
対象: 18歳以上の男女(補助者を必要とされない方)  
費用: 無料  
定員: 20名  
準備: 運動のできる服装、室内用運動靴、飲み物、ほか  
(運動は裸足で行います。5本指ソックス、ヨガソックス可)  
注意: 活動記録のために撮影させていただきます。  
申込み: お電話でお申し込みください。  
教室開催当日に「参加申込書」「健康チェック表」をセンター受付にご提出ください。  
申込先: 神奈川県立西湘スポーツセンター  
健康支援プログラム「脳トレリズム体操」宛  
TEL: 0465(48)2650 FAX: 0465(48)1967  
〒256-0817 小田原市西沼匂 1-1-26

企画・運営  
西湘スポーツセンター・末病センター  
指定管理: BSC・三井健康グループ  
※指導: 〇  
NPO法人ダンスライフコミュニケーションズ

【未病改善ヒーロー ミビョーマン】

本事業は、健康長寿への社会貢献のため、「神奈川県公共健康センター健康支援プログラム」の一環として、NPO法人ダンスライフコミュニケーションズの協力により実施するものです。

### 2023年度 健康支援プログラム 脳トレリズム体操 参加申込書

※【個人情報取り扱いについて(裏面)】をご確認いただき、同意の上、枠内を記入・捺印して提出ください。

令和6年2月16日(金)の脳トレリズム体操に参加します。

参加者名	(性別)	生年月日	年 月 日	(年齢)
	男・女	電話番号	( )	
住所	〒			
証明書	「脳トレリズム体操」参加に当たり健康上異常のないことを証明します。 印			

【連携イベント 例】



## ■県立スポーツ施設との連携

県全体のスポーツ活動の活性化やニーズの多様化への対応に「県立スポーツ施設の連携した施策」が効果的と考えます。

県立スポーツセンター等県立の体育施設が複数あります。それぞれ施設の役割や特徴を發揮して運営管理しておられます。共同での大会の開催、安全管理情報の共有化等連携した活動は利用者や県にとっても有効と思います。

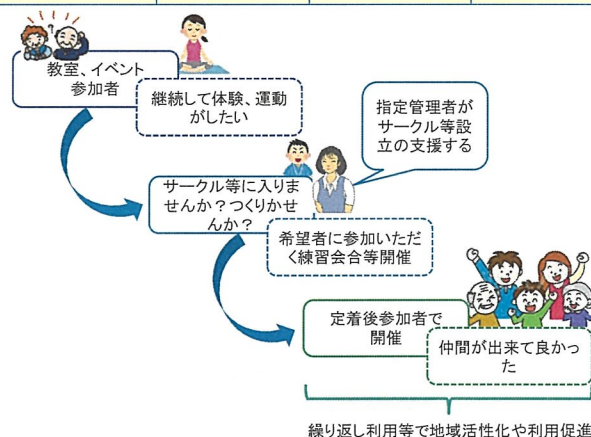
初期段階では「連携協議会」の開催し意思疎通を行い、段階的に具体策を企画・実行までステップアップします。私たちは、当面「連携協議会事務局」を担います。実行可能であれば、県スポーツ局等の許可やご支援をいただき進めます。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
準備活動・連携協議会初回会合	○				
連携イベント開催		○	○	○ ○	○ ○
有効性検証・見直し				→	

## ■運動サークル設立支援

教室参加者が継続し運動・スポーツを継続する方法として「仲間づくり（サークル）」があります。

教室等終了時、施設として「サークル設立・参加の声掛け」を行います。



## ■地域交流

### ●地域の方が参加する AED 研修

AED 操作訓練を地域の方に開放し参加いただきます。

例

今日は 13:00 から、職員の AED 研修をおこないます！！

施設利用の皆さんも参加しませんか？

### ●近隣住民と防災訓練

消防署を招いた防災訓練に近隣施設、住民も参加いただき地域防災に取り組みます。

### ●防災避難体験イベントまたは教室（8 頁参考）

基本協定書第 14 条の 2 「大規模な災害等が発生した場合の対応」に基づく協定において、県や小田原市の要請に協力するため、帰宅困難者の受け入れ等の災害対応の役割を担います。

このような

災害時にも円滑な対応ができるよう、日頃から、本施設と近隣住民等がコミュニケーションする活動を推進したいと考えます。

イベントまたは教室として「防災避難体験イベント・教室」を開催します。」

### ●職員と一緒にボランティア

ボランティアをやりたいくても「きっかけ」がない方がおられます。職員が実施するボランティア活動への参加を呼びかけ、きっかけを作ります。





スポーツセンターの環境作りに参加してみませんか？

# 西湘サポーター募集



地域の皆さんに愛着のあるスポーツ施設へ

当スポーツセンターは運営開始から30数年が経過し、いろいろな箇所で見られます。また、樹木は殖え育ち、広場は使用頻度増で傷みがちです。

そこで今回、西湘サポーター（ボランティア）を募集します。

「チョット草むしり」「チョット剪定」「チョット修理」など、皆さんの力を貸してください。

一人でも、仲間とでも、気軽に参加してください。



## 植栽活動

剪定作業や植栽等のお手伝い。



## 清掃活動

落ち葉拾い、草むしり等のお手伝い。



## 修繕活動

チョットした修理や修復作業。



## その他の活動

気になる箇所のメンテナンス作業。



詳しいお問合せは下記までお願い致します。

神奈川県立西湘スポーツセンター  
TEL 0465 (48) 2650

担当： 



## 方針4 障がい者がスポーツに親しめる機会を

### 様々な視点から提供します

障がいのある方がスポーツに気軽に取り組める機会を教室、イベント、レクリエーション等で提供します。

#### 【目標】

実施項目	目標（令和11年）	備考
障がい者スポーツ指導員資格	3名	
障がい者スポーツイベント	1000人/年	イベント参加者（保護者含む）
関連団体との連携施策	2回/年	

【実施計画】 → 準備 施策 →

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
障がい者スポーツ指導員資格					
障がい者スポーツイベント	調査・研究	○	○	○	○
関連団体との連携施策	→	○	○	○	○

#### ■障がい者スポーツ指導員資格

安全性の確保や質の高い障がい者支援を実施するため「障がい者スポーツ指導員」資格取得職員を増やします。

教室開催時やイベント時は講師や運営スタッフとなります。

#### ■障がい者スポーツイベント

教室やイベントの開催を通じて「障がい者スポーツの普及」に取り組みます。

##### ◎ 障がい者スポーツ教室・障がい者スポーツイベント

障がい者向けのスポーツ教室の開催「調査・研究」が必要です。

障がいの内容や程度への対応、どのようなニーズがあるか、実施事例調査等を行い、開催の可能性を具体化します。

令和8年には「障がい者スポーツ教室の開催」、令和9年には「障がい者スポーツイベントの実施」を計画します。



【県が貸し出している ボッチャシート】

##### ◎ 総合型地域スポーツクラブ、障がい者スポーツ関係団体と連携施策

NPO小田原市障がい者福祉協議会の活動を応援しています。その他地域の「助産施設」「福祉施設」との連携等を行います。



## 方針5 バリアフリー化、予防保全、小破修繕等

### みんなが安心・安全に利用できる施設管理を実施します

竣工 40 年以上経過しており、施設の老朽化が進んでいます。維持管理の工夫で安全性確保と施設寿命の延長に取り組みます。

#### 【目標】

実施項目	目標（令和 11 年度）	備考
バリアフリー化工事（再掲載）	4 件	総工事件数
予防保全型点検の実施	突発故障 0 件	

【実施計画】 → 準備 → 実施

	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度
バリアフリー工事	→	→	→	→	→
予防保全型点検の実施	→	→	→	→	→

#### ■バリアフリー工事

移動の際、床面の突等で躓いたり、車いす移動が困難な場所が複数存在します。毎年 1 件程度バリアフリー工事を自社費用で行います。

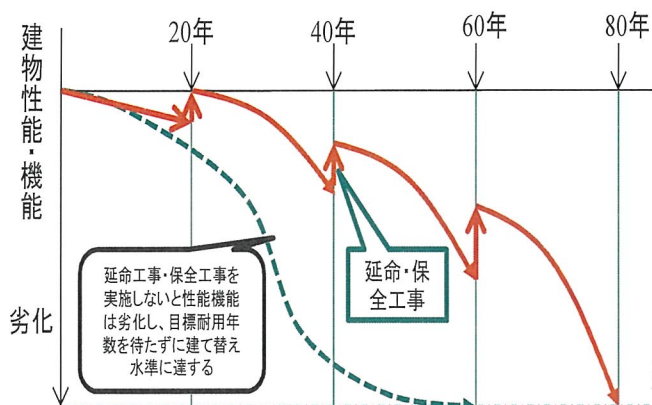
#### ■安全チェックの強化

老朽化施設現状を適切に把握し、安全点検を強化します。

「安全チェック表」等を作成し、日常の管理を徹底します。

#### ■予防保全（工事）の必要性

故障・劣化を早期に発見し、小破修繕、メンテナンスを行うことは、維持管理コストや修繕費の削減と同時に施設の寿命を延ばすことにつながります。



#### 予防保全改修事例

令和 4 年度実施：体育館器具庫ドア上部ローラー全交換工事（自社費用）

ローラーを部分的に事前交換しなければ、体育館器具庫ドア全体の交換が必要になる可能性大

#### ■小破修繕

小破修繕は自社施工（可能な範囲）し、利用者の安全確保と経費削減を両立します。



【小破修繕 職員によるペンキ塗布 ネット修理 等】



## ■今後の5年間、将来へ向けた決意

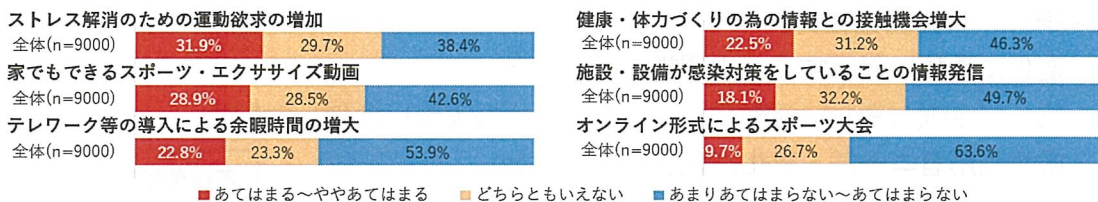
私たちはこの14年間継続して運営管理を実施させていただきました。

スポーツ施設の管理運営、スポーツ教室、イベントの開催、予防的維持管理等ノウハウの発揮と利用者に支えられ、利用人数は大きく拡大しました。また、利用者事故の発生もなく、安心・安全な運営管理ができたと考えています。

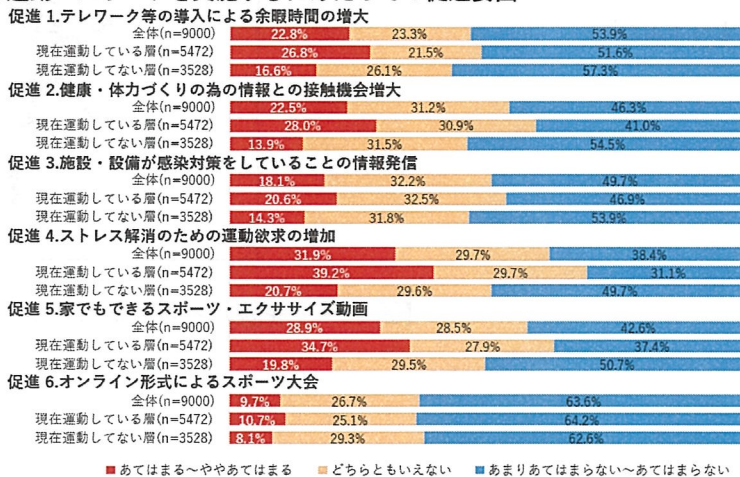
しかし、コロナ禍を経て、社会環境は大きな変革期を向かえています。スポーツや運動への取り組みや考え方も変化していくとも思われます。

### 4.withコロナの時代にスポーツを実施するにあたっての促進要因

- 現在運動・スポーツを実施するにあたっての促進要因としては、「ストレス解消のための運動欲求の増加」が(31.9%)と最も高く、次いで「家でもできるスポーツ・エクササイズ動画」(28.9%)、「テレワーク等の導入による余暇時間の増大」(22.8%)の順となり、日頃の運動不足解消に向け、個々に運動に取り組んでいるという結果となった。



### ●運動・スポーツを実施するにあたっての促進要因



#### ◆考察・分析

運動・スポーツを実施するにあたっての促進要因は、「ストレス解消」が最も多く、「家でもできるエクササイズ動画」「余暇時間の増大」「情報接触機会増大」と続いた。以前運動をしていなかったが現在は運動をするようになった層を抜き取ってみても概ね同様の傾向を示し、現在行っている運動/スポーツは半数以上が「ウォーキング(散歩・ぶらぶら歩き)」であった。

「テレワーク等の導入による余暇時間の増大」による影響は、全体では22.8%だったが、「会社員」で絞り込むと26.1%となった。

#### ■以前は運動をしなかった⇒現在は運動をするようになった層 (n=553) の促進要因

運動促進要因	n	あてはまる～ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない～あてはまらない
ストレス解消のための運動欲求の増加	553	39.4%	27.1%	33.5%
家でもできるスポーツ・エクササイズ動画	553	37.3%	26.9%	35.8%
健康・体力づくりの為の情報との接触機会増大	553	28.9%	28.2%	42.9%
テレワーク等の導入による余暇時間の増大	553	28.8%	21.3%	49.9%
施設・設備が感染対策をしていることの情報発信	553	17.7%	27.8%	54.4%
オンライン形式によるスポーツ大会	553	8.7%	23.7%	67.6%

#### ■以前は運動をしなかった⇒現在は運動をするようになった層の主な運動の種類

現在行っている運動/スポーツ	回答率 (n=553)
ウォーキング(散歩・ぶらぶら歩き)	51.4%
トレーニング(筋力トレーニング等)	16.5%
ランニング(ジョギング)・マラソン・駅伝	12.7%
階段昇降(2アップ3ダウン等)	12.1%
体操(ラジオ体操等)	10.8%

### 【スポーツ庁：2021年調査】

新型コロナウイルス感染症の流行による国民のスポーツへの参画状況 や意識の変化、健康状態等に関する調査研究

## ■変化があらわれています

既に、調査にみられるような「傾向」も出ています。

当施設が2021年より毎月第1日曜日に開催しております「西湘ファンスポーツタイム」は、地域の皆様に大変好評をいただいております。

これは、スポーツウェアが無くても、普段着のまま参加可能であり、事前申し込みも必要なく、気軽にスポーツを楽しめるイベントです。

これはデータにあるような「ストレス解消のための運動欲求の増加」の結果とも考えられます。

## ■取り組みの創意工夫

私たちの、当面の5年間の取り組みの創意工夫は

- ☺ だれでも参加できる、参加しやすい運動機会の提供・・・例 ファンスポーツタイム
- ☺ 社会課題・地域課題解決にスポーツ教室等を通じて取り組む・・・例 教室無料参加
- ☺ 潜在的なスポーツニーズへの取り組み・・・障がい者スポーツ提供、フットサル利用可
- ☺ 活動範囲の拡大・・・施設外に出かける教室や運動機会の提供、スポーツ施設連携に集約できます。

## ■未来へ向けた準備

私たちは「スポーツや運動への取り組みや考え方の変化」に対応する行動や視点を持つ事を今後も継続します。

### 【将来に向けた行動指針】

- 変化に柔軟に対応する施設運営を行うこと  
例 「企画（新しい活動やイベントの企画型実施）会議」の創設
- 県や利用者ニーズ・変化に敏感になること  
例 SNS活用による「情報発信力の強化」
- 自ら考え、新しいことに挑戦しつづけること  
例 施設管理や運営へのITの活用



【QRコードを読むと参加申し込みサイトへ】